



平成 27 年 9 月 30 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号  
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人  
代表者名 執行役員 松本吉史  
(コード番号 3298)

資産運用会社名  
インベスコ・グローバル・リアルエステート・  
アジアパシフィック・インク  
代表者名 日本における代表者 辻 泰幸  
問合せ先 ポートフォリオマネジメント 甲斐浩登  
TEL. 03-6447-3395

### プロパティ・マネジメント会社の変更に関するお知らせ

インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する資産運用会社であるインベスコ・グローバル・リアルエステート・アジアパシフィック・インク（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日下記のとおり、晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーZ（以下「本物件」といいます。）のプロパティ・マネジメント会社（以下「PM会社」といいます。）を変更することを決定しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 変更の概要

以下のとおり、本投資法人が不動産信託受益権を保有する信託財産につき、平成27年10月1日付でPM会社を変更する予定です。

物件番号	物件名	変更前	変更後
2	晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーZ	三井不動産ビルマネジメント株式会社	住商ビルマネージメント株式会社

#### 2. 変更の理由

本資産運用会社は以下の理由に基づきPM会社の変更を決定しました。

- (1) 今般新たにPM会社を選定した住商ビルマネージメント株式会社（以下「新PM会社」といいます。）はプロパティ・マネジメント業務の豊富な受託実績があり、十分な業務執行能力を有していると判断したこと
- (2) 新PM会社は、晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーZの他の専有部分及び晴海アイランドトリトンスクエアの他の棟のプロパティ・マネジメント業務の受託実績があることから、本物件及び周辺マーケットの状況を熟知しており、安定的な運営管理体制の構築と施設特性に即した業務対応が期待できること
- (3) PM会社の変更前と変更後で委託業務報酬の水準に変更がないこと
- (4) 新PM会社は本物件のテナントである住友商事株式会社の子会社であることから、安定的・効率的な運営が可能となり、本物件の管理における総合的な利益に資すると判断したこと

### 3. 変更後の委託先の概要

(1) 名称	住商ビルマネジメント株式会社
(2) 所在地	東京都中央区晴海一丁目8番8号
(3) 代表者の役職・氏名	清水 重和
(4) 事業内容	不動産の管理・運營業務、工事の設計施工・管理および請負業務、不動産の売買・賃貸借およびその仲介業務等
(5) 資本金	100,437千円
(6) 設立年月日	1987年6月1日
(7) 大株主及び持株比率	住友商事株式会社 100%
(8) 本投資法人又は本資産運用会社との関係	
資本関係	本投資法人・本資産運用会社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	本投資法人・本資産運用会社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	本投資法人の保有するクイーンズスクエア横浜において、当該会社に対しプロパティ・マネジメント業務を委託しています。本資産運用会社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。
関連当事者への該当状況	当該会社は、本投資法人・本資産運用会社の関連当事者には該当しません。

### 4. 今後の見通し

本変更による本投資法人の運用状況に与える影響は軽微であり、平成27年10月期（平成27年5月1日～平成27年10月31日）の運用状況の予想の変更はありません。

以上

※本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

※本投資法人のホームページアドレス：<http://www.invesco-reit.co.jp/>